

# 地域分散型 被災者支援を考える

～ 南相馬市・桜井勝延市長、飯田市・牧野光朗市長を迎えて～

日時：2012年2月12日(日) 15:00～17:30

場所：立命館大学朱雀キャンパス1階多目的室

どなたでも参加できます。参加費は要りません。



南相馬市長 桜井勝延 氏



飯田市長 牧野光朗 氏

東日本大震災は重大な原発事故を引き起こし、長期避難は被災自治体と受け入れ自治体にとってきわめて総合的・複合的な課題をつきつけています。本シンポジウムでは、被災自治体である南相馬市、被災者受け入れ自治体である長野県飯田市、京都府のそれぞれの実情や取り組みを交流することを通じて、被災者支援のあり方を考えていきます。関心のある方は是非ご参加ください。

研究調査報告 立命館大学政策科学部教授 平岡和久  
「南信州・新潟における被災者受入・支援」

立命館大学政策科学部准教授 式王美子  
「南信州・京都における被災者受け入れと住宅環境」

教育開発支援機構講師 宮浦崇  
「疎開の歴史と教訓から被災者受け入れと支援を考える」

シンポジウム「地域分散型被災者支援を考える」

パネラー 南相馬市長 桜井勝延  
飯田市長 牧野光朗  
京都府危機管理監 山田清司  
立命館大学政策科学部教授 本田豊  
コーディネーター 立命館大学政策科学部教授 森裕之

【お問合せ先】